

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	リープ				代表者氏名	寺坂隆之			
事業所所在地	岡山市南区築港新町1-7-38 小林ビル1階								
連絡先	電話番号	086-250-4646				FAX番号	086-264-8923		
職員数	9人	定員	20人	利用者数	14人	(うち身体 1人 知的 7人 精神 5人 その他 1人)			
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他					設立年月日			
改善計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (1年間)								

1 現在、指定基準条例第182条第2項（賃金及び工賃）を満たすことができていない理由と具体的改善策（詳細かつ具体的に記載すること）

(未達成理由) 施設外就労と施設内内職により収入を得ている。 賃金交渉により工賃単価は上がったが、最低賃金には届かない。	(具体的改善策) ・新規取引先開拓（他社への乗り換え含む） ・請負単価交渉 ・職員、利用者ともに作業精度、効率を上げ単価交渉に繋げる
--	---

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
・物流倉庫でのピッキング ・箱折りの作業 ・検品、封入等の内職作業 ・農園	・利用者雇用の定着 ・作業マニュアルを整備し情報共有を行いやすくすることで、作業精度、効率を上げる。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性（どのような資格、経験等を持った者が担当するか等）について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額（1年間の額を記載）

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
11,598,575	10,047,200
(主な費目) 実績値 ・ピッキング作業 ・紙製品組み立て作業 ・検品・封入作業 ・農園作業	(積算根拠) ・ピッキング作業 7,214,400 ・観光農園整備作業 2,404,800 ・検品、封入作業 428,000 ※紙製品組立作業及び農園は廃止

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額（1年間の経費を記載）

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
3,036,919	2,045,737
(主な費目) 光熱費・賃貸料・消耗品・燃料費・法定福利費	(積算根拠) 事業縮小、利用者数減による経費減少

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の収益の見込額

現在の「収入－経費」	改善計画期間後の「収入－経費」
8,561,656	8,001,463

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間（基準適合の目標期間）後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
24,888,626	18,126,000
(積算根拠) 実績値	(積算根拠) 4月～9月 982円/h × 5h × 20日 × 15人 × 6か月 10月～3月 1032円/h × 5h × 20日 × 15人 × 6か月

※「現在」はいずれも、就労支援事業活動収支状況確認票の今期実績のものを記載すること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
収益	営業体制の強化	令和7年4月～令和8年3月	工賃単価の良い取引先確保の為、情報収集を行い積極的にアプローチする
	人材育成	令和7年4月～令和8年3月	障害特性を考慮しながら苦手作業も挑戦するよう促し、個々の成長を図る

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

令和7年～8年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,266	837,266	837,266	837,266	10,047,200
	就労支援事業活動収益計② (=①)	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,267	837,266	837,266	837,266	837,266	10,047,200
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	170,479	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	2,045,737
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	170,479	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	2,045,737
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	170,479	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	170,478	2,045,737
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	666,788	666,789	666,789	666,789	666,789	666,789	666,789	666,789	666,788	666,788	666,788	666,788	8,001,463
	支払い賃金総額⑪	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	1,510,500	18,126,000

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑪へ記載すること。

(前年度実績)

令和6年～7年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益 ①	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,547	11,598,575
	就労支援事業活動収益計② (=①)	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,548	966,547	11,598,575
費用	就労支援事業販売原価③ (=④+⑤+⑥-⑦)	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,076	253,076	253,076	253,076	253,076	3,036,919
	期首製品(商品)棚卸高④													0
	当期就労支援事業製造原価⑤	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,076	253,076	253,076	253,076	253,076	3,036,919
	当期就労支援事業仕入高⑥													0
	期末製品(商品)棚卸高⑦													0
	就労支援事業販管費⑧													0
	就労支援事業活動費用計⑨ (=③+⑧)	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,077	253,076	253,076	253,076	253,076	253,076	3,036,919
	就労支援事業活動増減差額⑩ (=②-⑨)	713,471	713,471	713,471	713,471	713,471	713,471	713,471	713,472	713,472	713,472	713,472	713,471	8,561,656
	支払い賃金総額⑪	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,052	2,074,053	2,074,053	24,888,626

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。